

【施設状況】

グループ名称	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）、真島テニスコート							
指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ				法人番号	9010601006031		
所管課	主	151000	スポーツ課	副				
構成施設	3492	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)						
		真島テニスコート						
施設分類	02	施設貸出1型	施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	メインアリーナ、サブアリーナ、真島テニスコート（1面）							
施設設置目的	1998年第18回オリンピック冬季競技大会開催にあたり、フィギュアスケート会場及びショートトラックスピードスケート会場として建設。その後、後利用計画に基づき一部改修工事を行い、スポーツ振興を目的とした市民の一般利用を中心とする施設として開館。							
基本方針等	長野市営真島総合スポーツアリーナは、幼児から高齢者まで、市民が世代を超えて楽しみながら気軽にスポーツに親しむことのできる施設となること及び各種国際・全国レベルの大会を開催して、市民がレベルの高いスポーツ鑑賞をすることのできる施設となることの両立を目指しています。							
主な実施事業	・施設貸出（一般利用） ・スポーツ教室の開催							

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社フクシ・エンタープライズ			指定回数	3 回	
指定期間	平成28年4月1日	～	平成33年3月31日	5年	管理運営開始日	平成18年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		アリーナ入場者数	人	134,734	152,790	161,577	156,428	97%	3
		テニスコート利用者数	人	959	868	1,011	839	83%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・真島総合スポーツアリーナの利用の許可に関する業務 ・真島総合スポーツアリーナの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・利用の取消し等に関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・予約システムによる利用許可の申請等に関する業務 ・施設管理全般業務（維持管理点検・清掃等） ・真島総合スポーツアリーナの管理に関し、市が必要と認める業務 			参加申込が無かった事業については、ニーズのあった事業に変更して実施した。				
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバー体操教室・ZUMBA火・金曜コース・親子体操教室・ナイト・ヨーガA・ナイトヨーガB・リズム体操教室・サッカースクール真島校（高学年）・サッカースクール真島校（低学年）・キッズダンス・ホワイトリングランニングクラブ・短期骨盤すっきり体験・短期はじめてヨーガ・短期THE ZUMBA・短期ちびっこ体操教室・短期足腰強化体操・体験リズム体操・体験ZUMBA・体験ヨーガ・転倒予防教室体験会・ノルディックウォーキング・サッカークリニック・親子クリスマスフェスタ・ホワイトリングフットサル交流会・バスケットクリニック・車いすバスケット体験会・トップスポーツふれあい事業・パブリックビューイング・真島グリーンアップ大作戦・ペットボトルキャップボランティア事業・CPR講習会・わくわく幼児広場・ワイワイキッズ広場・フリーマーケット・企業運動会研修会誘致事業・サブイベント等の販売・スポーツグッズの販売・トレーニングルーム運営・RUNNINGPOINT・ストレッチタイム・インボディ測定と解説・ベンチプレス記録会・トレーニンググッズのレンタル 							
サービス維持・向上の取組み（広報等）	ホームページの更新は随時行っており、教室の募集等も広報に掲載するなど、サービス向上に向けて取り組んでいる。								

3 利用者評価

		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容	アンケートを設置し、来館者及び教室参加者に記入していただいた。（回答数114名）	
		(3) 調査、会議等の結果	<アリーナ利用者> ・利用頻度（初めて17%、月1~2回46%、月3~4回21%、5~8回8%、月9回以上8%） ・開館時価（大変良い24%、良い28%、普通48%、悪い0%、大変悪い0%） ・利用料金（安い8%、普通63%、高い29%） ・スタッフ対応（大変良い50%、良い36%、普通9%、悪い5%、大変悪い0%） ・施設の改善点（ある56%、ない44%）	
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも気持ちよく利用できる。 ・スタッフが親切で優しい ・施設が綺麗 ・教室の指導が分かりやすい 	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・サブに空調を設置して欲しい。 ・サブとメインの通路に外気が入らないようにして欲しい ・曜日によって21:30迄の日があると良い 	
		<<対応措置>>	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模な工事になる為、現時点では難しいと考えます。 ・冬期間の仮設は検討しておりますが、現状常設の設置予定はございません。 ・今後時間延長は市との調整が必要です。前向きに検討します。 	

事業収支 (単位：円)	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	21,912,000	利用料金	21,771,332	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	76,922,000	指定管理料	76,922,000		雑（納付金）	1,248,000	雑（納付金）	1,975,000
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	54,226	行政財産目的外使用料	111,449
	販売収入等	2,615,000	販売収入等	2,726,550		その他		その他	
	その他収入		その他収入	324,950					
	計	101,449,000	計	101,744,832		計	1,302,226	計	2,086,449
収入	人件費	24,541,000	人件費	22,927,823	歳入	指定管理料	76,922,000	指定管理料	79,072,000
	設備管理費	43,296,000	設備管理費	43,965,604		委託料		委託料	
支出	備品購入費	240,000	備品購入費	0	歳出	需用費		需用費	
	修繕費	1,050,000	修繕費	2,347,486		役務費		役務費	
	光熱水費	24,068,000	光熱水費	20,408,568		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	1,910,000	事業費	1,651,840		修繕費		修繕費	
	事務経費	531,000	事務経費	518,030		工事請負費		工事請負費	
	本社経費	2,760,000	本社経費	2,760,000		備品購入費		備品購入費	
	その他	3,053,000	その他	3,004,293		その他		その他	
	計	101,449,000	計	97,583,644		計	76,922,000	計	79,072,000
自主事業	収入	10,935,000	収入	10,422,100					
	支出	11,833,000	支出	10,204,850					
	自主事業損益	-898,000	自主事業損益	217,250					
損益		-898,000		4,378,438	差引		-75,619,774		-76,985,551
人件費比率【人件費（賃金等）／平成28年度指定管理者事業支出】（支出に占める人件費の割合）									23.5%
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 総数10名（内市内雇用8名） 館長1名、副館長1名、主任1名、運営スタッフ3名、受付スタッフ4名		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	安全対策	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか		
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	<input checked="" type="checkbox"/>	
	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		
防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>	
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	<input checked="" type="checkbox"/>	

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	3
<p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区業者への積極的業務発注 ・市内からの積極的な雇用 ・市内業者からの積極的な物品購入 ・高齢者の採用促進 ・近隣水路の清掃作業の実施 ・敷地内に地元住民による花壇作り 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>地域連携</p> <p>危機管理体制</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	6	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	
合計得点			

評価理由	<p>・協定及び仕様書等が遵守され、また、施設管理に対する苦情が市に寄せられることなく指定管理者として適切に管理運営を行っていた。利用者に対しては丁寧で明るい対応をしており、現地モニタリングでは良好なコミュニケーションが見受けられた。</p> <p>・施設の老朽化により修繕費が増加しているが、節約により黒字となっていることや、自主事業のトレーニングルームの運営について、器具の導入など赤字の計画だったが、利用者数も増加し自主事業についても黒字になっているため「事業収支」は「4」とした。</p>
------	--

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
	<p>・アンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者及び利用料収入の増加に取り組む。</p> <p>・設備機器の経年による機能低下が見られるため、指定管理者と協議をしながら優先順位を定め、改修の年度計画を立てる。</p>	<p>・アンケート結果を参考にしたことにより、教室の参加者数が増加した。</p> <p>・29年度にサブアリーナの間仕切り工事を実施することとなった。</p>	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<p>・利用料金を値上げするが、利用者数の減にならないよう、環境整備に努める。</p> <p>・引き続き設備機器等の老朽化や安全対策のための改修計画を立て、又実施していく。</p>
---------------------	--

指定管理者自己評価

A

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

トレーニングルームが自主事業となり、料金が上がったことで、利用者が減少するのではと懸念されました。しかし、新しい器具の導入と指導スタッフの研修効果もあり、集客数対前年比104.3%に上げることが出来ました。特に、平日午前中のシルバー層のお客様が増加しており、今後はシルバーの皆様の期待に応えるようなサービスを取り入れてまいります。教室につきましては、定期教室8種類10教室を行い、参加利用人数は定員の81%出席率79%、単発イベント10種類24教室を行い参加利用人数は定員の36%、出席率は当日受付の為100%でありました。2教室につきましては、参加希望が殆ど無かった為中止にいたしました。地域皆様に喜んで利用していただけるよう、ニーズに合った教室の実施を行なっていると考えますが、実質単発のイベントはなかなか出席が伸びない状況でありました。更なるニーズを精査し、多くの方々に参加いただける教室の開催を提案したいと考えます。施設内清掃・敷地内の環境美化に努め、多くの皆様から好評をいただきました。

② 業務の効率化に対する取組み

業務の効率化に向け、いかに無駄の無い業務実施が出来るかを推進しております。館内外での作業等につきましても、日々勤務しているスタッフで交代しながら、作業や屋外の草刈り・草取り他等を行っております。今年度も昨年同様に、春先に敷地の石拾いや整地作業に取り組み、効率の良い草刈りに向けた準備を行って参りました。更なる効率アップとして、人件費の削減に向けた乗用の草刈機や、除雪機の導入も検討したいと考えます。

③ その他

今年度は、収入事業が例年より少ないと考えられた為、年度当初から全スタッフで経費削減に向けた節電に努めました。しかし、12月初めから寒い日が続き、暖房を使う日が多くなり、電気使用量前年比102%・灯油使用量前年比114%となりました。水道使用量は97%・ガス使用量は91%で削減に繋がりました。大会やイベント主催者の方々にも、大会前後の節電にご協力いただきました。入場者数は総収容者数前年度比97%でありました。修繕工事を、当初予算より倍以上実施いたしました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

施設・設備も20年が経過し、経年劣化が顕著に表れてきており、修繕工事や取り換えが必要な箇所が増えております。徐々にではありますが、工事を進めていただいておりますが、現状いつ壊れてもおかしくない物もあり、たいへん懸念しております。特に、電気設備(非常用)の交換や高圧機器の更新、冷温水発生機の機能低下に対する分解整備、館内モニターの入替等急を要す案件です。

(3) 次年度以降の取組み

アリーナの集客に向けた、平日利用の利用促進を図る。市内企業・団体営業への営業推進を図る。自主事業では、ニーズに合った教室・イベントの開催推進。トレーニングルーム利用者増(午後から夕方までの時間帯)に向けた対策。施設内外の美化作業の継続実施。会議室・スタジオの広報活動による利用促進に取り組んで参ります。尚一層の集客増に向け、多くの来館者の方に喜んでいただけるよう、施設の管理運営に努めてまいります。

【指定管理者自己評価基準】

A: 計画や目標を上回る、B: 計画や目標をやや上回る、C: 計画や目標どおり、D: 計画や目標をやや下回る、E: 計画や目標を下回る